

特 定 一 般 教 育 訓 練 明 示 書

講座の名称	北陸観光コア人材育成スクール				
実施方法	①(通学)(<u>昼間</u> ・夜間・土日) ② 通信 スクーリング(回数 回)				
指定講座番号(15桁)	1720074	—	2220013	—	2
講座の創設年月日	特定一般教育訓練給付金 対象講座の指定期間 令和3年10月6日	過去一 年の講 座実績	入講者数(15人)	修了者数 (15人)	
訓練期間	5ヶ月		総訓練時間	90時間	
1. 教育訓練目標					
①取得目標とする資格の名称、目標レベル			履修証明書		
②①に係る資格・試験等の実施機関名称			北陸先端科学技術大学院大学		
③当該資格等を取得するための要件または受験資格等			大学を卒業した者又はこれと同等以上の学力があると認める者		
④当該技能・知識の習得が必須又は有利となる職種・職務及び習得された技能・知識が活用されている業界と活用状況			観光事業者等のミドルマネージャー ・観光関連業 ・業種を超えた連携事業 ・イントレプレナーシップ、独立開業等		
2. 教育訓練の内容					
教科 (カリキュラム)			時間	使用教材名	
※別紙参照					
3. 受講者となるための要件(この講座を受講するために必要とされている条件など)					
①受講するに当たって必要な実務経験等			観光事業等に従事するミドルマネージャー・幹部候補者		
②受講者が受講に最低限有しておくべき資格・技能・知識等の内容及びその水準			大学を卒業した者又はこれと同等以上の学力があると認める者 日本語能力がネイティブレベルの者		
③その他					

〔 特 記 事 項 〕

--

特定一般教育訓練明示書

4. 教育訓練の受講の実績及び目標達成の状況

(1) 資格取得状況

① 前年度の修了者数	15	人			
② ①に係る教育訓練の入講者数	15	人			
③ ②のうち目標資格の受験者数	—	人	受験率(③/②)	—	%
④ ③のうち合格者数	—	人	合格率(④/③)	—	%
⑤ ①(修了者数)のうち就職者数 ※1	0	人			
⑥ ①(修了者数)のうち在職者数 ※2	15	人			

※1 前年度の修了者のうち、受講開始時に職に就いていなかった者で修了後に就職した者。

この場合、就職したとは、臨時的な仕事に就職した者は含めない。

※2 受講開始時に既に職に就いていた者で、卒業後も引き続きその職にある者及び受講開始時に既に職に就いている者で、修了後に別の職に転職した者。

(2) 受講修了者による講座の評価等

① 回答者総数	15	人				
② 受講開始時の就業状況等	1 正社員	15				人
	2 非正社員、派遣社員	0	人			
	3 その他の就業(自営業等)	0	人			
	4 非就業	0	人	②B: 非就業者計		
③ 就業中の受講者による講座の評価	1 処遇の向上(昇進、昇格、資格手当等)に役立つ	0	人	③の回答数合計 ※②Aと同数(又はそれ以下)		
	2 配置転換等により希望の業務に従事できる	0	人			
	3 社内外の評価が高まる	5	人			
	4 円滑な転職に役立つ	1	人			
	5 趣味・教養に役立つ	3	人			
	6 その他の効果	5	人			
	7 特に効果はない	1	人			15
④ 就業していない受講者による講座の評価	1 早期に就職できる	0	人	④の回答数合計 ※②Bと同数(又はそれ以下)		
	2 希望の職種・業界で就職できる	0	人			
	3 より良い条件(賃金等)で就職できる	0	人			
	4 趣味・教養に役立つ	0	人			
	5 その他の効果	0	人			
	6 特に効果はない	0	人			0
⑤ 受講者の就業状況	1 受講中又は受講修了後3か月以内に就職した	0	人	⑤の回答数合計 ※②Bと同数(又はそれ以下)		
	2 受講修了後3～6か月以内に就職した	0	人			
	3 受講修了後6～12か月以内に就職した	0	人			
	4 就職していない	0	人			0
⑥ 講座の全体評価	1 大変満足	10	人	⑥の回答数合計 ※①と同数(又はそれ以下)		
	2 おおむね満足	5	人			
	3 どちらとも言えない	0	人			15
	4 やや不満	0	人			
	5 大いに不満	0	人			

(3) 受講者、受給者の修了後の状況(就職等の状況、受講修了者による教育訓練への評価状況、受講後の職務内容変化等の処遇改善の状況、一定期間内でのキャリアアップ成果やその事例、在籍・採用企業の側の評価等)

起業1名、転職2名、昇進1名

5. 教育訓練の受講による効果の把握及び測定の方法並びにそのレベルを受講者に対して明らかにするための具体的な方法

1に掲げた教育訓練目標に対する技能・知識のレベル到達度の把握・測定方法	事前または事後の課題提出を求め、確認する。
(通信制講座の場合) スクーリングの実施場所、時期、期間・回数	

特定一般教育訓練明示書

6. 受講効果の把握方法			
(1) 修了認定基準 (出席率・修了認定試験等の具体的な基準)	出席率80%以上、課題提出点・評価点などの総評価点の60%以上の取得。その他、試験不合格の場合の補講・追試は認めない。		
(2) 修了認定基準に係る、教育目標に対する技能・知識のレベル到達度把握・測定方法	事前または事後の課題提出を求め、確認する。		
7. 受講中又は修了後における受講者に対する指導及び助言並びに支援の方法			
(1) 受講中の者に対する習得度・理解度に関する具体的な助言・指導の方法	質問票(ミニットペーパー)を随時受け付け、希望に応じて個別に対応を行っている。		
(2) 受講中又は修了時における資格取得・就職への具体的なバックアップ体制 (例: 資格取得関連情報や資格関連職種の求人情報の提供方法、早期就職に向けた具体的な相談体制の整備状況)	受験情報・資格関連の求人情報等の発信		
8. その他の事項			
指定教育訓練実施者名 及び代表者名	国立大学法人北陸先端科学技術大学院大学		(代表者名: 寺野 稔)
住所及び連絡先	石川県能美市旭台一丁目1番地		TEL 0761-51-1111
施設名称及び施設長名	北陸先端科学技術大学院大学 リスキル・リカレント教育センター		(施設長: 丹 康雄)
住所及び連絡先	石川県能美市旭台一丁目1番地		TEL 0761-51-1111
苦情受付者	氏名 本田 弘幸 所属 大学総合戦略室	事務担当者	氏名 谷口 謙治 所属 大学総合戦略室
連絡先	TEL 0761-51-1057	連絡先	TEL 0761-51-1889
特定一般教育訓練経費 支払い方法	1. 特定一般教育訓練給付金の対象となる経費 (① + ②)		80,000 円
① 一括払	① 入学料 (税込額) (※割引・還元措置を実施した場合にはその差引き後の税込額とすること。)	0 円	
② 分割払	② 受講料 (税込額) (※割引・還元措置を実施した場合にはその差引き後の税込額とすること。)	80,000 円 (うち、必須教材費 0 円)	
③ 両方可能	2. 特定一般教育訓練給付金の対象外となる経費 (① + ② + ③ + ④)		6,877 円
	① 任意の教材費(税込額)	6,877 円	
	② 実習等に伴う交通費・宿泊費(税込額)	0 円	
	③ 施設維持費(税込額)	0 円	
	④ その他(法人への寄付金、PCの損害保険料、情報誌代) (税込額)	0 円	
	3. 総額 (1+2) (税込額)		86,877 円

令和4年度 北陸観光コア人材育成スクール カリキュラム

開催場所: 北陸先端科学技術大学院大学、金沢駅前オフィス

期間: 令和4年10月～令和5年2月

定員: 20人

敬称略

分類	科目名	授業時間数	担当教員・実務家名	教員・実務家の所属	日程	時間	開催地
	開講式／オリエンテーション		寺野 稔	北陸先端科学技術大学院大学 学長	10月20日	13時-14時	能美
必修	導入授業	1	敷田 麻実	北陸先端科学技術大学院大学 教授	10月20日	14時-15時	能美
必修	最近の観光の動向について	2	敷田 麻実	北陸先端科学技術大学院大学 教授	10月20日	15時-17時	能美
必修	トップリーダーの講話と対話Ⅰ (ビジネスメンター)	3	荒野 高志	株式会社ネクスウェイ 専務取締役	10月20日	18時-21時	能美
必修	ファシリテーションマネジメント	7	富永 良史	発創デザイン研究室 代表	10月21日	9時-17時	能美
必修	ホスピタリティイノベーション	7	信川 景子	愛知淑徳大学 教授	11月1日	9時-17時	金沢
必修	リテンションマネジメント と人材確保、ES向上	7	山口 高澄	株式会社グランディア芳泉 常務取締役	11月2日	9時-17時	福井
必修	アカウンティング・基礎編	6	榊原 輝重	榊原輝重税理士事務所 所長	11月16日	10時-17時	富山
必修	アカウンティング・応用編	5	榊原 輝重	榊原輝重税理士事務所 所長	11月17日	10時-16時	富山
必修	ファイナンス・基礎編	6	村 俊彦	株式会社CCイノベーション グループ長	11月30日	10時-17時	金沢
必修	ファイナンス・応用編	5	村 俊彦	株式会社CCイノベーション グループ長	12月1日	10時-16時	金沢
必修	イノベーション・マネジメントⅠ	4	金間 大介	金沢大学 教授	12月14日	9時-14時	金沢
必修	イノベーション・マネジメントⅡ	3	金間 大介	金沢大学 教授	12月14日	14時-17時	金沢
必修	トップリーダーの講話と対話Ⅱ (イノベーター)	3	敷田 麻実	北陸先端科学技術大学院大学 教授	12月15日	9時-12時	金沢
必修	観光サービス創造マネジメント	2	白肌 邦生	北陸先端科学技術大学院大学 准教授	1月11日	9時-11時	能美
必修	ポストコロナ時代の観光サービス創造	5	赤穂 雄磨	北陸先端科学技術大学院大学 研究員	1月11日	11時-17時	能美
必修	観光サービス創造演習	7	赤穂 雄磨	北陸先端科学技術大学院大学 研究員	1月12日	9時-17時	能美
必修	DMO・マネジメントⅠ (ケース・メソッドⅠ)	7	佐竹 正範	福井県観光連盟 観光地域づくりマネージャー	1月26日	9時-17時	金沢
必修	DMO・マネジメントⅡ (ケース・メソッドⅡ)	7	宮崎 裕二	東洋大学 准教授	1月27日	9時-17時	金沢
必修	ふり返し学習／発表会	3	敷田 麻実	北陸先端科学技術大学院大学 教授	2月8日	14時-17時	金沢
	修了式		寺野 稔	北陸先端科学技術大学院大学 学長	2月24日	14時30分-17時	金沢

※開催地について、能美:石川(能美市)メインキャンパス、金沢:金沢駅前オフィス
富山:富山県民共生センターサンフォルテ304研修室
福井:あわら温泉グランディア芳泉

※まん延防止等重点措置が北陸3県内で発令された場合や、学長の判断により、
オンライン講義に切り替わることがあります。